



宮城遺児募金に 300万円の寄付金

仙台・深松組

建設業「深松組」(仙台市)は6日、東日本大震災で親を失った子どもたちを支援する宮城県の

寄付金の目録を、村井知事(左)に手渡す深松社長

「みやぎ子ども育英募金」に300万円を寄付した。

深松努社長が県庁を訪問。「全国的には震災の記憶が風化しつつあるが、県内企業として継続的に支援していく」と述べた。

へ、村井嘉浩知事に目録を手渡した。村井知事は「復興には建設業の力が必要だ。社を挙げて協力してほしい」と要請した。

深松組は、同募金に毎年寄付する方針。